

# 平成27年度日本水産工学会春季学術講演会 プログラム

平成27年5月29日(金)~5月31日(日), 長崎大学水産学部

第一会場:1階第一講義室, 第二会場:1階第二講義室, 休憩・展示室:2階第三講義室

5月29日

第一会場			講演者	講演題目	第二会場			講演者	講演題目
13:30	13:45	一般講演1-1	松本卓也	漁場整備の効果把握に向けた水深帯別の付着生物量と環境要因の把握	一般講演2-1	升也利一	漁船船団の航行時最適配置について-第3報-航走波紋と最適配置の関係-		
13:45	14:00	一般講演1-2	伊藤 靖	人工マウンド礁におけるイサキの行動解析	一般講演2-2	越智洋介	小型カメラで観察した定置網内におけるクラゲ類及び漁獲対象生物の行動		
14:00	14:15	一般講演1-3	柴田早苗	木材増殖礁の増殖機能の評価と事業化に向けての課題	一般講演2-3	北澤大樹	高密度ポリエチレンパイプを用いた定置揚網システムに関する水槽模型実験		
14:15	14:30	一般講演1-4	村上俊哉	神恵内村(かもえないむら)における「藻場 ⇄ LAND事業」	一般講演2-4	舛田 大作	植食性魚類を対象とした刺網の漁獲試験 - 漁具と漁場環境の影響解析 -		
14:30	14:45	一般講演1-5	山内繁樹	魚礁設置後の時間経過と蛸集の変化について	一般講演2-5	山口恭弘	長崎県内主要定置網の漁具構造について		
14:45	15:00	一般講演1-6	小畑雄大	永豊沖合魚礁における魚類集積効果の検証 (マルチビームを用いた調査事例)	一般講演2-6	高橋秀行	漁業用軽労化支援スーツの改良-1 新たな腰部支持機構を搭載したスーツの試作		
15:00	15:15	一般講演1-7	三浦 浩	小型トロールによるズワイガニ・アカガレイ保護育成礁の効果	一般講演2-7	高橋秀行	漁業用軽労化支援スーツの改良-2 改良型スーツの評価試験		
15:15	15:30	一般講演1-8	小池志門	流れに対する魚礁配列の影響	一般講演2-8	本多直人	目視による大型クラゲの個体数体積密度の推定方法の検討		
15:30	15:45	休憩				休憩			
15:45	16:00	一般講演1-9	後藤真樹	岡山県のアマモ場造成の取組み I -アマモ場の現状とアマモ場造成事業の概要について-	一般講演2-9	升也利一	二級旋網漁船の波浪中流体力と船体動揺の計算-第1報-ラディエーション流体力の計算-		
16:00	16:15	一般講演1-10	岡崎知治	岡山県のアマモ場造成の取組み II -造成アマモ場の現状及び評価について-	一般講演2-10	三上信雄	沿岸構造物における環境共生機能の診断手法		
16:15	16:30	一般講演1-11	元谷 剛	岡山県のアマモ場造成の取組み III -アマモ場の造成過程における魚類相の変化-	一般講演2-11	林 浩志	水産物輸出に向けた漁港整備に関する一考察		
16:30	16:45	一般講演1-12	石橋一樹	攪拌機能を有する人工魚礁の実海域機能評価	一般講演2-12	長野 章	漁港建設業の社会貢献と将来見通し		
16:45	17:00	一般講演1-13	小池 哲	マルチビームソナーを用いた漁場環境と魚群分布の解析	一般講演2-13	馬場康平	水産物の付加価値向上とトレーサビリティ		
17:00	17:15	一般講演1-14	峰 寛明	赤潮・貝毒対策への土木的手法の可能性に関する一考察	一般講演2-14	長野晋平	漁港施設の点検システムとその活用		
17:15	17:30	一般講演1-15	木代寛士	貝殻構造物の水深別増殖効果の検討					

5月30日

第一会場			講演者	講演題目	第二会場			講演者	講演題目
9:00	9:15	学生講演1	大西謙吾	福井県越前海岸におけるバフンウニの漁場環境における一考察					
9:15	9:30	学生講演2	小竹元己	CFDを用いた飼育水槽内の流れの解析					
9:30	9:45	学生講演3	山根万知	小型底びき網の抵抗軽減に関する模型実験					
9:45	10:00	学生講演4	塩澤舞香	定置網内における海亀の前肢のはばたき周波数と、生じる力について					
10:00	10:15	学生講演5	吉田和樹	九州主要河川における上下分断が <i>Ampelisca altivelis</i> の生息に与える影響					
10:15	10:30								
10:30	10:45	一般講演1-16	川俣 茂	不規則波による底面最大流速の算定法	一般講演2-15	中原真哉	鉄溶出施肥材を用いた瀬戸内海2箇所でのカキ生産促進効果の検討		
10:45	11:00	一般講演1-17	川俣 茂	3Dデジタルカメラを用いたイセエビの頭胸甲長の推定法の実験的検討	一般講演2-16	梶原直人	潮位の変動に伴う砂浜海岸汀線域の帯状分布域の対応		
11:00	11:15	一般講演1-18	小林陽介	貝類増産のための施肥具の改良	一般講演2-17	三森繁昭	日本海北部海域の現地観測による秋季の水域環境		
11:15	11:30	一般講演1-19	石田和敬	サンゴ砂礫場におけるサンゴ移植法について	一般講演2-18	中山哲蔵	河川の影響を考慮した広域海浜変形シミュレーション		
11:30	11:45	一般講演1-20	山本民次	施肥材によるカキ増産の効果と適正施肥量の見積もり	一般講演2-19	東海 正	沖合域における漂流ゴミの分布について		
11:45	12:00	一般講演1-21	藤井陽介	養殖マコンプ製品における製品等級の推定	一般講演2-20	藤田伸二	全天日射量を用いた温度推定に関する地点の特徴と地点補正値の導入		
<b>理事・評議委員会(12:15-13:00大会議室)</b>									
13:15	13:30	一般講演1-22	中嶋 泰	植食性魚類ブダイの除去方法について	一般講演2-21	山下拓矢	ソーシャルメディアを活用した効果的な情報発信による漁村地域の活性化		
13:30	13:45	一般講演1-23	山本秀一	沖ノ島島礁内におけるサンゴの移植技術の開発	一般講演2-22	李文沃	韓国南海岸における <i>Cochlodinium polykrikoides</i> 赤潮の発生特徴		
13:45	14:00	一般講演1-24	山本秀一	沖ノ島島におけるサンゴの現地種苗生産技術の開発	一般講演2-23	中村 誠	色彩による鮮魚の品質推定支援モデルについて		
14:00	14:15	一般講演1-25	綿貫 啓	藻場における溶存態鉄の濃度	一般講演2-24	小笠原 勇	水産資源マネジメントへの空間情報の利活用に関する提案		
14:15	14:30	一般講演1-26	石岡 昇	間伐材活用魚礁における間伐材の変化	一般講演2-25	李 滉基	Numerical Study of the Upwelling and Circulation in Wakasa Bay		
14:30	14:45	一般講演1-27	瀬戸雅文	テーパー円柱の後流域に形成される時間平均流と非定常過程					
14:45	15:00	一般講演1-28	瀬戸雅文	溝付き消波ブロックの水産協調効果の評価に関する一考察					
<b>企画委員会(14:15-15:00 大会議室)</b>									
<b>総会・学会賞授賞式・受賞記念講演(4階 大講義室)</b>									
15:00	16:45								
16:45	17:15	<b>理事会(大会議室)</b>							
17:30	19:30	<b>懇親会(生協食堂)</b>							

5月31日 シンポジウム

第一会場			講演者	講演題目
9:30	9:45	挨拶等		
9:45	10:15	講演1	稲田博史	イカ釣り漁業の現状と課題
10:15	10:45	講演2	松下吉樹	イカ釣り漁業のエネルギー収支
10:45	11:00	講演3	四方崇史	漁獲過程仮説1
11:15	11:45	講演4	高山剛	漁獲過程仮説2
11:45	13:00	休憩		
13:00	13:30	講演5	高橋晃介	漁灯配光の把握と最適化
13:30	14:10	講演6	田丸修	システムとしてのイカ釣り漁業
14:10	14:30	講演7	古原和明	光源出力抑制の取り組み
14:30	14:50	講演8	串崎康文	イカ釣り漁業者の意見
14:50	15:00	休憩		
15:00	16:15	討議	大久保 照 山下 秀幸 松下吉樹	
16:15	16:30	挨拶等		